

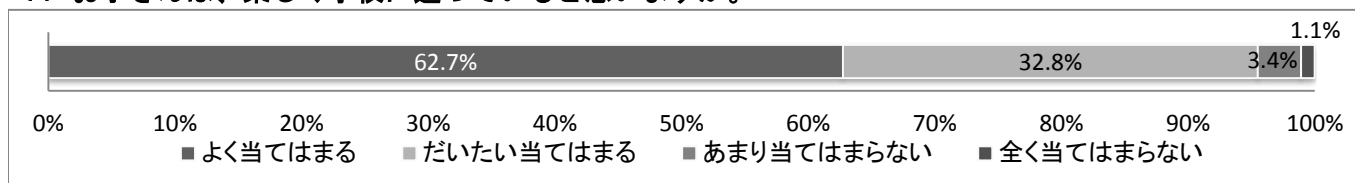
令和3年度「学校評価アンケート」結果について

多摩市立大松台小学校
校長 佐島 規

12月に実施いたしました「学校評価アンケート」に大変多くの皆様からご回答をいただきましてありがとうございます。皆様のご協力に感謝申し上げます。いただいたご意見をもとに、大松台小学校の児童がさらに成長できるよう今後の教育活動の改善を進めてまいります。アンケート集計結果と今後の学校の取り組みをお知らせいたします。引き続き大松台小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

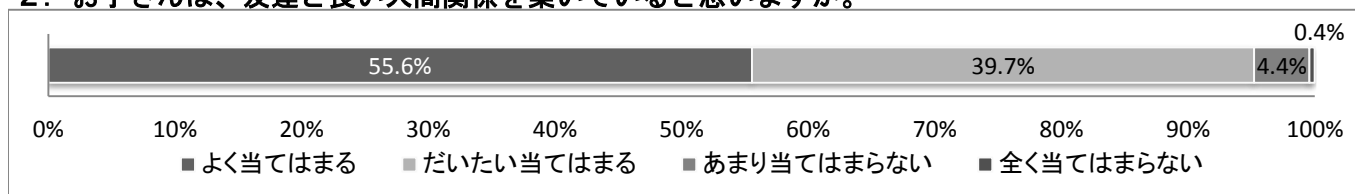
(回答率 95.1 %)

1. お子さんは、楽しく学校に通っていると思いますか。



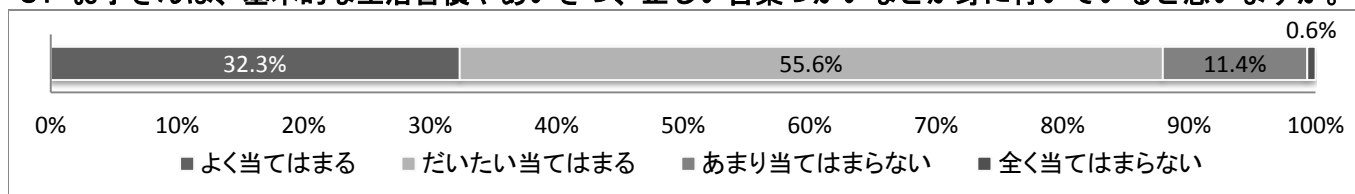
肯定的評価が95.5%となりました。「感染対策をとりながらの教育活動をありがとうございます。毎日楽しく学校に通っています。」というご意見をいただきました。コロナ禍の現在、ご家庭でのご理解とご協力のもとに引き続き子供たちの安心・安全を最優先に教育活動を推進してまいります。

2. お子さんは、友達と良い人間関係を築いていると思いますか。



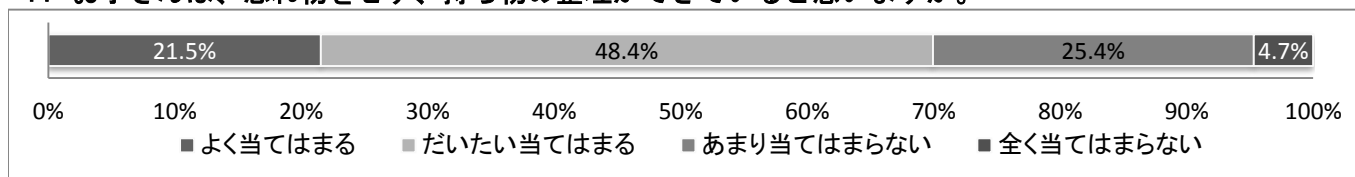
肯定的評価が95.3%となりました。「友人関係で悩むことが増えているような様子です。本人から担任の先生に困ったことを話せる勇気があればと思いますが、家庭でもよく話を聞いてあげたいと思っています。」というご意見をいただきました。学校では心配なことがあれば担任、他の先生、スクールカウンセラーなど誰でもよいので相談してくださいと伝えています。お子さんの様子で心配なことがございましたら、いつでも担任までご相談ください。

3. お子さんは、基本的な生活習慣やあいさつ、正しい言葉づかいなどが身に付いていると思いますか。



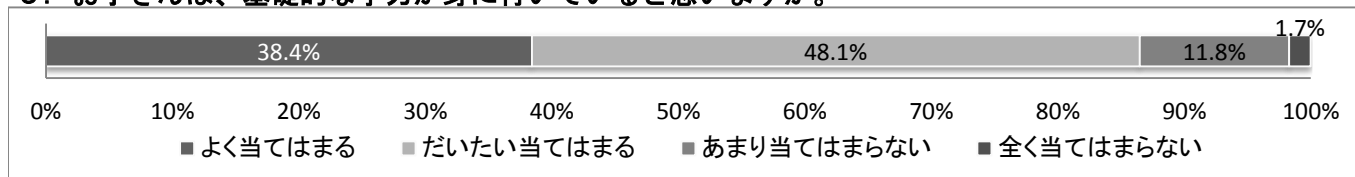
肯定的評価が87.9%となりました。「言葉遣いに気を付けてほしいと思います。」「よく言葉遣いの荒いお話を耳にします。やはり言葉の意味を深く考えず話しているとは思いますが、言葉の大切さ、発する言葉の影響を知ってもらいたいと考えます。」というご意見をいただきました。学校でも気になる言動があれば、担任に限らず直ちに指導をしています。ご家庭でも子供の気になる言葉遣い等がありましたら、ご指導をお願いいたします。

4. お子さんは、忘れ物をせず、持ち物の整理ができていると思いますか。



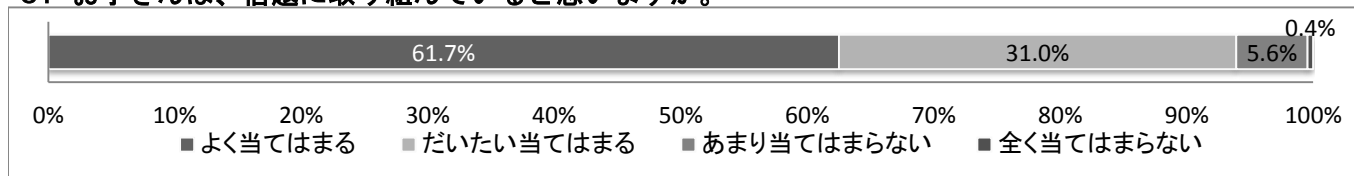
肯定的評価が69.9%となりました。「教科書、ノートを全て持ち帰っていますが、荷物が毎日重く、不憫でならないです。」というご意見をいただきました。これまでは家庭における予習や復習にも活用できるようにするために、一部の教科書や学習道具を除き、教科書やノートの全てを原則持ち帰っていましたが、子供たちの荷物の負担軽減の観点を重視し、持ち帰る学習道具を検討しております。後日お知らせいたします。

5. お子さんは、基礎的な学力が身に付いていると思いますか。



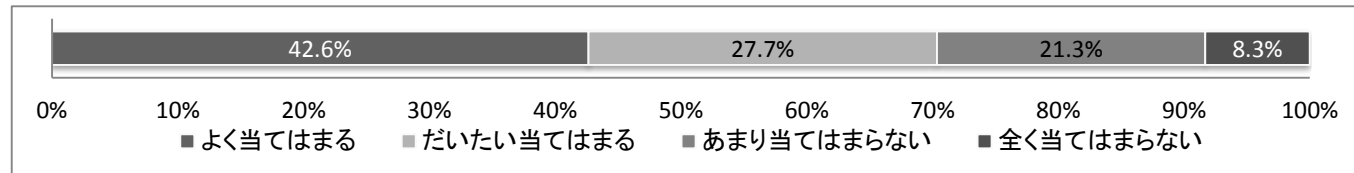
肯定的評価が86.5%となりました。「勉強、特に算数に不安があります。学習時間を増やせるように考えていきたいです。」「タブレット端末が配られました、あまり活用されていない様子です。今後どういった方針で活用するのでしょうか。クラスによっても使用頻度が違うようですが、なぜ差があるのでしょうか。」というご意見をいただきました。学習で心配なことがございましたら担任にご相談ください。また学校では一人一台のタブレット端末を資料提示や情報収集、意見交換、発表等のツールとして活用した学習を学年に応じた順次増やしているところです。今後も、教員は研修により効果的な活用方法を学び、学年内の情報交換も実施しながら学習に活用していきます。

6. お子さんは、宿題に取り組んでいると思いますか。



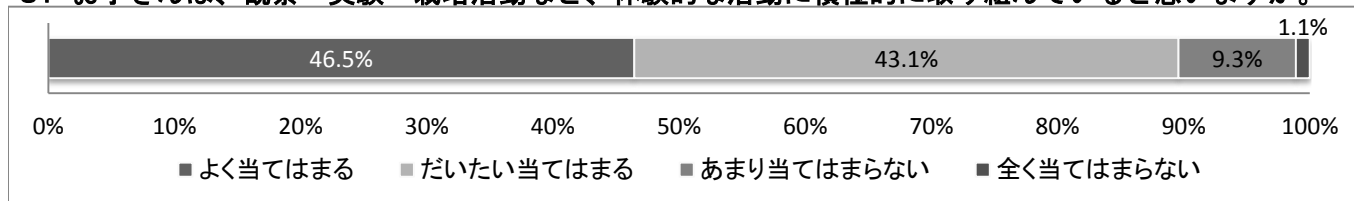
肯定的評価が92.7%となりました。「宿題などやるべきことは言われなくても自分で取り組むことができています。」「宿題には取り組みますが、やっつけ感があります。人に見てもらったり、聞いてもらったりすることなので丁寧に取り組みましようと考えています。」というご意見をいただきました。宿題に対するご家庭での見守りや確認のご協力をいただき感謝申し上げます。家庭における学習習慣の確立に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

7. お子さんは、読書に親しんでいると思いますか。



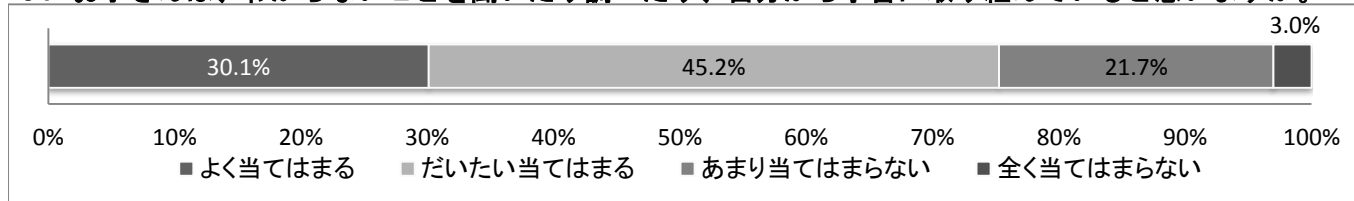
肯定的評価が70.3%となりました。「図書の時間で途中から1冊は物語の本というルールができてありがたかったです。」「夏休み明けあたりから家でも本を読む姿を見えるようになりました。学校で読んだ本の話をしてくれる日もあり、成長を感じています。」というご意見をいただきました。学校では引き続き朝読書の時間、読書週間、図書の時間等をとおして本に親しんでいきます。

8. お子さんは、観察・実験・栽培活動など、体験的な活動に積極的に取り組んでいると思いますか。



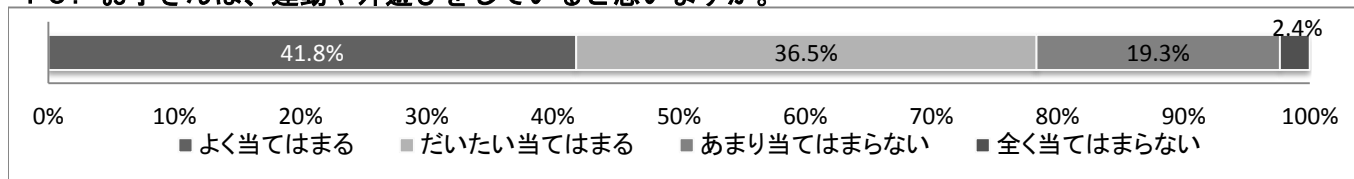
肯定的評価が89.6%となりました。学校では、生活科や理科、家庭科、総合的な学習の時間を中心に、学年に応じた体験的な活動に取り組んでいます。コロナ禍においてこれまで実施できなかった家庭科の調理実習も感染レベルが低下したことにより、実習方法や具材等の感染症対応をしながら実施することができました。引き続き感染状況を見極めながら、可能な限り体験的活動に取り組んでいきます。

9. お子さんは、わからないことを聞いたり調べたり、自分から学習に取り組んでいると思いますか。



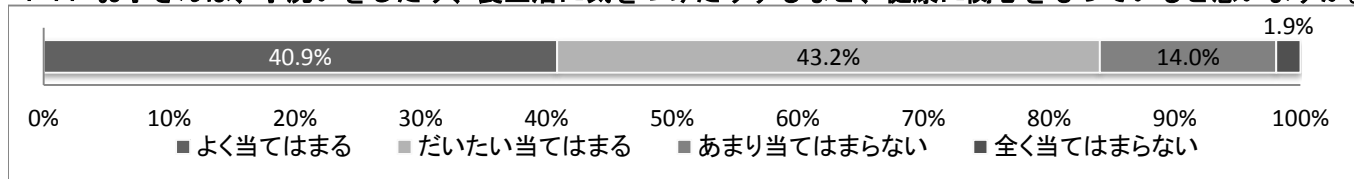
肯定的評価が75.3%となりました。「タブレットを使用した調べ学習を自由にできると良いと思います。情報リテラシーの観点も重要な教育になると思います。」「タブレットを使って調べ物をしていると聞いていますが、辞書や図鑑を見て調べる対象以外の物にも興味をもてるような学習があってもよいのでは、と思います。」というご意見をいただきました。授業では学習課題に対して自ら調べるためのツールの一つとしてタブレット端末を活用しています。子供たちにはタブレット端末を使用するルールを指導し、情報モラルについても実態に応じた内容で指導しています。

10. お子さんは、運動や外遊びをしていると思いますか。



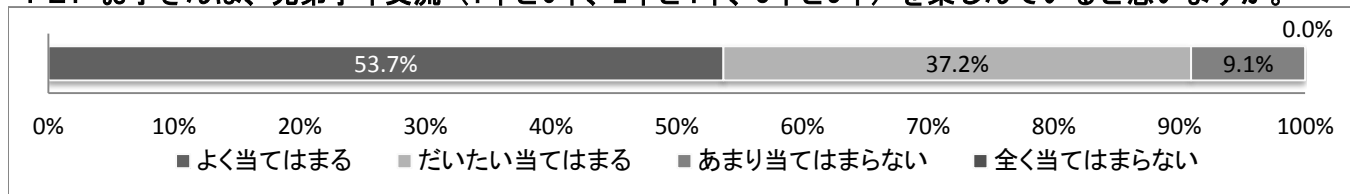
肯定的評価が78.3%となりました。「運動が大好きなので、学校でも放課後公園でも外遊びを楽しんでいます。」「運動量が不足しているため、家庭でも努力したいと思っています。」というご意見をいただきました。学校では感染状況により、休み時間の遊びの環境を変更しながら子供たちに外遊びを勧めてきました。感染状況が比較的落ち着いている時期は直接相手に触れる鬼遊びを除き、ボール遊びや固定施設、縄を使った運動や遊び等に取り組む子供をよく見かけました。今後も感染状況に応じて声掛けをしていきます。

11. お子さんは、手洗いをしたり、食生活に気をつけたりするなど、健康に関心をもっていると思いますか。



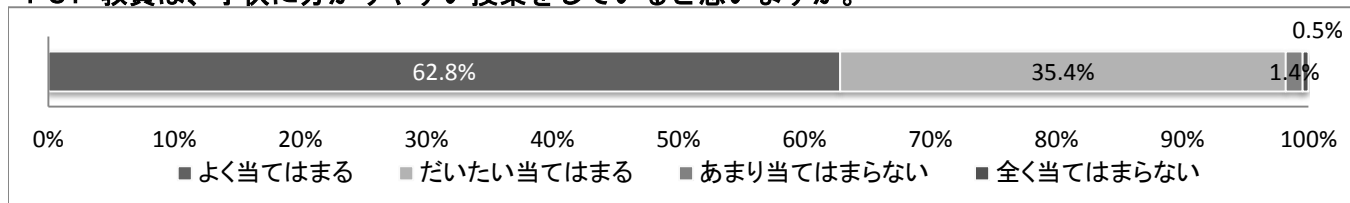
肯定的評価が84.1%となりました。「家では好きなものばかり食べていますが、給食では苦手なものがんばって食べているようです。残さず、おかわりもしていると話してくれます。」「食生活に関しては、好き嫌いをせず、何でも食べてくれるので、このまま食事を楽しんでほしいと思っています。」「もう少し色々なおかずを食べてほしいと思います。」「食べる大切さ」をこれから教えていき、本人の意識が変わればよいと思います。」というご意見をいただきました。学校では給食指導や食育を中心に、栄養バランスや食事マナー等について指導しています。また手洗い、マスク着用、給食時の黙食等の感染症対応を今後も継続していきます。

12. お子さんは、兄弟学年交流（1年と6年、2年と4年、3年と5年）を楽しんでいると思いますか。



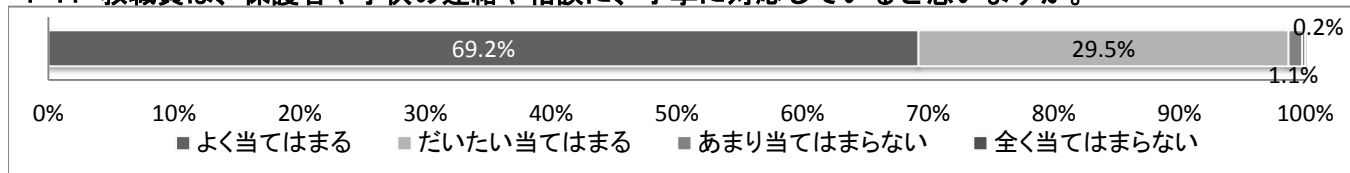
肯定的評価が90.9%となりました。「ペア学年で遊ぶ活動が大変楽しみにしていました。一人っ子なので、こういう活動があると、年下への気遣いも学べてすごくいいと思いました。」「交流回数が少ないのが残念ですが、交流できたときはとても楽しいようで、息子が5年生の子たちも優しいと話していました。自分からコミュニケーションをとるのが苦手な子ですが、話しかけてくれたりやらせてくれたりしたのがうれしかったようです。交流の機会をつくって下さりありがとうございました。」というご意見をいただきました。今年度も感染レベルが下がってから兄弟学年を設定し、兄弟学年内をさらに少人数化した交流を実施してきました。今後も感染状況を見極めながら、可能な学年交流を実施してまいります。

13. 教員は、子供に分かりやすい授業をしていると思いますか。



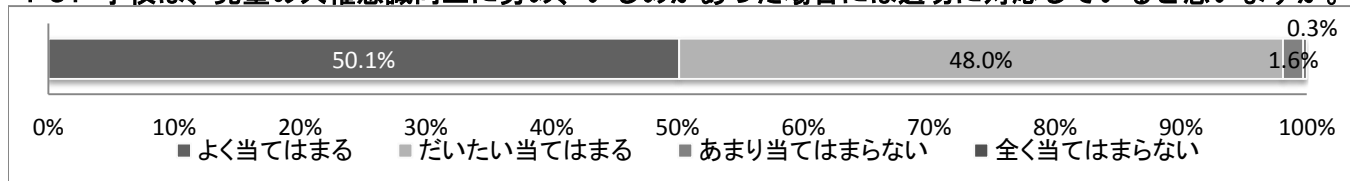
肯定的評価が98.2%となりました。「学校公開で授業を見ましたが、子供たちがリラックスした気持ちで楽しく授業を受けており、活気があって指導力が素晴らしいと思いました。」「学校公開で国語の授業を見ました。子供たちのとても楽しそうな表情と、先生の子供たちが発言したときに返してくれる言葉の優しさが子供たちに授業を楽しく、わかりやすくしてくれていると感じました。」「コロナで学校公開が今年度一度だけの開催のため、正直授業の様子も良くわかりませんでした。数回リモートでの公開があってもよかったと思います。」「たまにクラスの雰囲気や質問できないと言っている。」というご意見をいただきました。本校教員の授業に対するお褒めの言葉を多くいただき、大変励みになります。コロナ禍の学校公開では、分散をお願いすることが基本となります。文書でお伝えしました「コロナ禍における学校公開及びオンライン配信実施基準」に沿い、オンラインによるリアルタイム配信も実施し、全ての授業をご覧いただける環境を維持します。また授業中に質問することが難しい場合は、休み時間等いつでも担任へご相談ください。

14. 教職員は、保護者や子供の連絡や相談に、丁寧に対応していると思いますか。



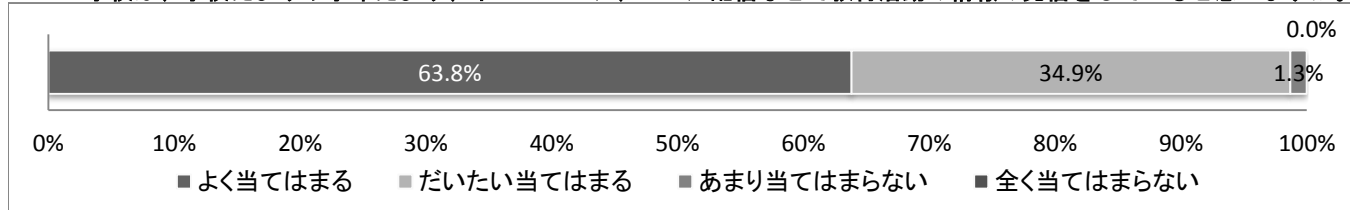
肯定的評価が98.7%となりました。「授業参観のアンケートに書いた内容を受けて、先生が子供の様子を気にかけてくださっていることを知り驚きました。大勢の子供を受け持つ中、一人一人に気を配るのは大変なことかと思いますが、どうもありがとうございます。」「子供に何かあればすぐに対応くださりありがたいです。先生のこともとても好きだと聞いて、学校が楽しいところになっていて親としてとても安心しています。」「現状だけでなく、一歩先、成長過程も考慮した対応をしてくださり、とてもありがたいです。」「非常に丁寧だと思います。この6年間、どの先生も親身になってくださいました。感謝しかありません。大松台小学校のこの雰囲気をこの先も大切にしてほしいです。」という旨のご意見を多数いただきました。一人一人を大切にする本校教員に対して大変励みになる言葉を多数いただきました。ありがとうございます。また「いつも丁寧なご対応ありがとうございます。」「保育園では児童の出欠の連絡にメールを活用していましたが、同様な対応を採用することができないか検討をいただきたいです。」というご意見もいただきました。欠席の連絡につきましては、来年度より連絡帳や電話に加え、メール等を活用することも検討しています。

15. 学校は、児童の人権意識向上に努め、いじめがあった場合には適切に対応していると思いますか。



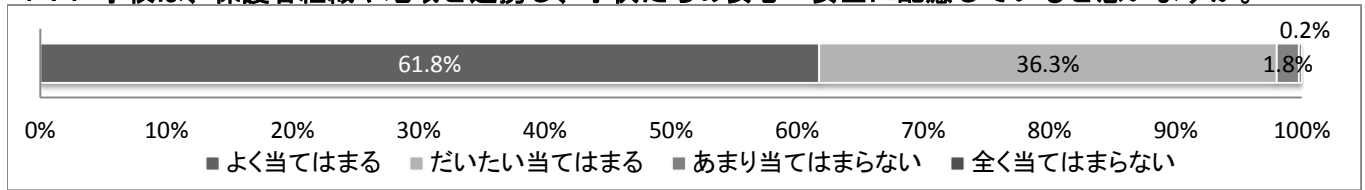
肯定的評価が98.1%となりました。「上級生から嫌がらせを受けた際、迅速に対処していただきました。」「高学年になると感情面でもさらに複雑になっていくと思いますので、状況に合わせて慎重に親も含めて対応に配慮が必要だと思います。」というご意見をいただきました。12月学校だけでなくお伝えしましたが、学校ではいじめの未然防止といじめが起きた時の早期発見及び早期対応のために、いじめ防止委員会を中心に組織的に対応しています。保護者の皆様が把握されるケースもありますので、ご心配なことがございましたら早めに担任へご相談下さい。

16. 学校は、学校だよりや学年だより、ホームページ、メール配信などで教育活動の情報の発信をしていると思いますか。



肯定的評価が98.7%となりました。「HPもリニューアルされ、わかりやすくなりました。校長室の窓からの内容は、子供たちの様子など発信くださり、いつも楽しみに拝見しています。」「感染症の関係で難しい年が続いていますが、学校公開の機会を増やして頂けたら嬉しいです。どうしても学校の中身が見えづらい部分もあるので、知ることができればと思います。」「HPやメールで足りるもの、プリントを配布しているものの基準が分からない。HPをPW入力させ、すべての通知、回答が必要なもの（この集計も含め）を集約させてほしい。」「メール配信について要望です。内容に応じた件名が設定されておらず、本文にも改行、箇条書きの設定がほとんどありません。通常の紙文書と同様に見やすさ、分かりやすさへの配慮をお願いします。」というご意見をいただきました。来年度は授業公開を年3回予定します。コロナ禍では感染状況が悪化したときもオンライン配信による授業公開を維持していきます。HPに掲載する文書は学校だより、年間行事予定、いじめ防止基本方針、保護者アンケート集計結果、コロナ対応文書、保健だより（来年度より）です。学校からの文書は、メール配信に未登録の状況にある保護者の皆様が多いため不定期でおられる現状を鑑み、原則紙文書で配布いたします。来年度の保護者アンケートにつきましてはオンライン上でも回答できるように準備を進めております。メール配信は、より分かりやすさを意識してまいります。

17. 学校は、保護者組織や地域と連携し、子供たちの安心・安全に配慮していると思いますか。

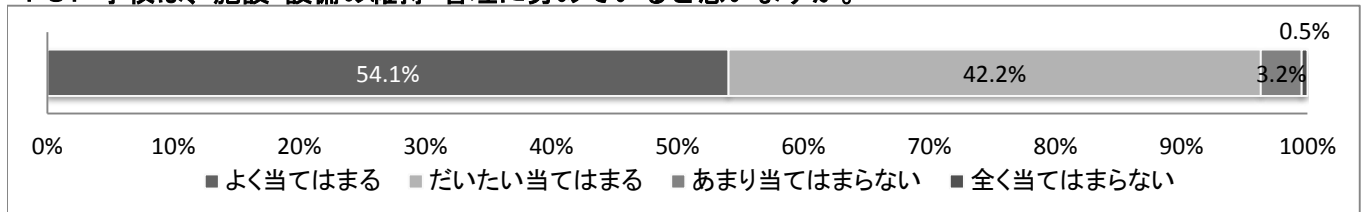


肯定的評価が98.1%となりました。「先の読めない状況下で、中止や変更が当たり前になっていくところでも、ただ中止にせず、何とかできること、やれることを探して取り組んで下さっているのが感じられて、子供も「残念だったけど、これはできるよ。」と伝えてくれることがいくつかあり、良い経験として残っていくのではないかと感じました。最近ではできることが増えたこともあり、とても楽しそうです。色々悩ませることばかりだったのでは…と思いますが、良い先生、良い環境に感謝することばかりです。ありがとうございます。」「安心・安全に対してメール等でくわしくお知らせして下さい。」というご意見をいただきました。現在、本校は教育活動をコロナ禍でも可能な限り中止とせず、安心・安全を確保しながら工夫して実施することを基本方針としています。この方針をご理解いただき、大変心強く感じております。今後も保護者・地域の皆様とともに全教職員で安心・安全な学校づくりを推進してまいります。

また「最近学校の前をよく通るのですが、校門が開放されているのが気になります。」というご意見をいただきました。現在、学校では登校20分後の午前8時45分頃に閉門、一番早い学年の下校に合わせて開門をしております。保護者・地域の皆様には、ご不便ではありますがご来校時に開閉門をお願いしております。引き続きご協力をお願いいたします。

また「放課後、運動場で自由に遊ぶことはできますでしょうか。声掛け事案などが続いたりすると、不安で校内のグラウンドで遊べるといいなと思うのですが。」というご意見をいただきました。校庭は全ての学年の下校後に、一般の公園と同様に保護者の管理のもとで遊ぶことは可能です。使用する場所は学童クラブで使用していない場所です。夕焼けチャイムが鳴る時刻まで使用可能です。4月から10月は17時、11月から3月は16時です。時間を守って校庭使用をお願いします。

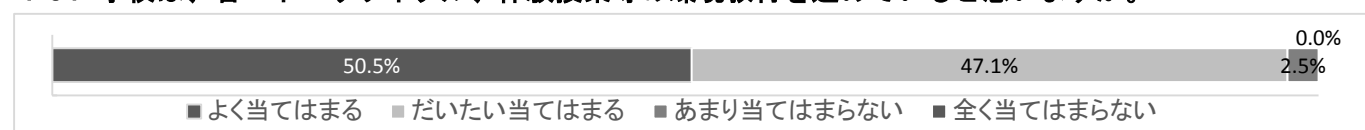
18. 学校は、施設・設備の維持・管理に努めていると思いますか。



肯定的評価が96.3%となりました。トイレの修繕に関わるご意見を複数いただきました。市内学校の大規模改修工事は築年数により順次進めております。コロナ対応により市内他校も含め従来の予定が2年延期され、本校におけるトイレの根本的な改善は令和7年度予定の大規模改修工事まで待つことになりました。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

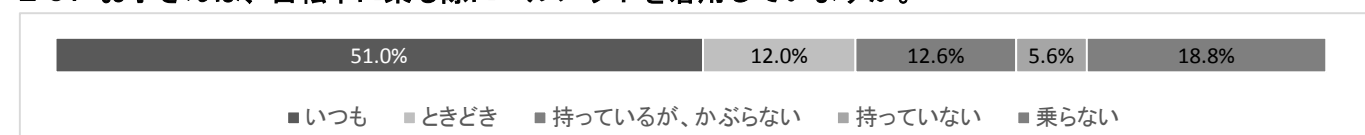
また「更衣室も密になってしまうし、もっと綺麗にしてほしいです。教室で着替えられるようにしたら暖かいし安全で良いと思います。」というご意見をいただきました。1階オアシスルームはコロナ対応の第二保健室となっているため、現在のところ空き教室がありませんが、4月から学級減による空き教室ができれば更衣室として活用できるかを検討しています。

19. 学校は、省エネ・リサイクル、体験授業等の環境教育を進めていると思いますか。



肯定的評価が97.6%となりました。現在リサイクル活動として、学校ではアルミ缶とスチール缶の空き缶、さらにえ会ではテトラパックやインクカートリッジの回収を行っています。昇降口に空き缶とテトラパック、職員室前レターボックス下にインクカートリッジ回収ボックスを設置していますので、今後もご協力をお願いします。本校はユネスコスクールとして、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進し、SDGs（持続可能な開発目標）を意識した活動に取り組んでいます。生活科や3年生総合的な学習、4年生社会科におけるごみの減量や緑のカーテンづくり、5年生総合的な学習等において環境教育に取り組んでいます。

20. お子さんは、自転車に乗る際にヘルメットを着用していますか。



「自転車には週1程度で乗っていますが、必ずヘルメットを着用しています。」というご意見をいただきました。学校でもヘルメットを着用するように指導していますので、引き続きご協力をお願いします。多摩中央警察署からも命を守るために自転車乗用時には必ずヘルメットを着用するように言われています。今年度前期調査と比較し「いつもヘルメットをかぶる児童」の割合は+2.7%の51%と改善傾向が見られます。しかし「ヘルメットを持っていない児童」の割合が+0.9%の5.6%となりました。引き続きヘルメットの必要性や効果をご家庭でもお話していただきますようお願いいたします。